

六甲アイランド

地域広報紙

2018年10月31日(水)発行
自治会報 第84号

発行人 實光 良夫
編集 自治会 広報部
発行者 六甲アイランドCITY自治会
神戸市東灘区向洋町中2丁目8番地
TEL (078) 857-7375 FAX (078) 857-7376
H.P=http://www.ric.jp/
Mail=ric-jichikai@ricv.zaq.ne.jp
印刷 (株)甲南堂印刷

第16回

RIC文化フェスティバル開催

アイランドの秋の恒例行事・RIC文化フェスティバルも今年で16回目を迎えます。

■開演日：11月18日(日曜)

12・30～16・00

■開演場所：神戸ファッショ

美術館5階オルビスホール

■入場無料

コスモポリタンでフレンドリーな芸術文化都市・六甲アイランドには、プロの演奏家だけでなく、多種多様なご趣味を持つ住民の方々がお住まいです。

今年もダンス、バレエ、新体操、太極拳、ハワイアン、詩吟朗詠、ピアノ演奏、合唱など盛りだくさんの舞台を予定しております。ご出演の方々は、夏から練習を重ねてこられました。

日頃の活動状況や練習風景等のトークも交え、舞台にかける熱い思いを感じていただければ嬉しいです。



ピアノ伴奏：猪野元子さん マリンバ：植野玲子さん



津軽三味線：左から岡部 祐希さん、西山 恵子さん、高田 雅子さん

プログラム構成は途中に休憩を挟んで2部構成、小山乃里子さんの軽妙な司会で進んでいきます。

ゲスト出演は「マリンバ演奏」と「津軽三味線演奏」、白熱のステージ間違いなしです。

- ・マリンバ演奏者：植野玲子さん (ピアノ伴奏 猪野元子さん)
- ・津軽三味線演奏者：西山恵子さん、高田雅子さん、岡部祐希さん

文化フェスティバルは、運営スタッフも全てボランティア、演奏者として舞台上に上がれなくとも、『活動してみたい!』と思っただ方、是非ともご一報ください。

フェスティバルの意味は「お祭り」、出演、運営、観客と違いはあっても、みな六甲アイランドを愛する者同士、拍手と歓声に包まれた感動のステージをご一緒に創りあげましょう。

秋の一日、たつぷりとアイランドの文化を楽しんでいただければと思います。ご来場、お待ちしております!

街区紹介(E8街区)

イーストコート8番街

理事会

イーストコート8番街(E8)は、平成7年6月入居が始まり、早いもので今年23年経過しています。全体で202戸の街区で、外観は淡いピンク色の約87メートル超高層建物1番館(136戸28階建)、低層階2番館(66戸14階建)からなっています。竣工当初より宅配ボックスが導入されており、共稼ぎや留守がちのご家庭の強い味方となっております。

1番館28階から一面の展望は、神戸・芦屋の花火大会はもとより、天気の良い日は、遠く淡路島や関西国際空港橋までが見渡せる圧巻の景色が目の前に広がり、感動を覚えます。また、正面北側歩道沿いのメタセコイヤの原木は、20メートルを超え、大空に向かい悠々と聳え立つっており、8番街の象徴となっております。

2番館の南側には、バツマル公園があり、広場に続いて夢の星幼稚園が連なっており、日中、子ども達の賑やかで楽し気な声が聞こえてきます。東側には、六甲アイランド福祉センターが建っており、「ふれあい喫茶」など地域住民の温かい交流の拠点として多くの方に利用されています。

平成14年に、1番館・2番館のエントランス及びポロビー部分の全面改装を行い、装いも新たに、

明るくスタイリッシュなデザインとなり住民の皆さんに大変喜ばれました。8番街は、屋内外ともにほぼ機械式駐車場であったため、屋外の機械式駐車場(88区間)を撤去し、平面駐車場(31区間)に改修工事を行い、その後も、地下機械式駐車場の一部を平面化改修しました。

平成20年には、大規模修繕工事を実施したり、それに伴い平成22年、緑化委員会の活動が開始され、花壇の新設、敷地内植栽の全面改修も行われ、四季折々の花と緑の豊かな8番街へと生まれ変わってまいりました。

毎年1月には、恒例の新年会(もちつき大会)が開催され、日頃ゆっくりお話できない住民同士のコミニケーションの場としても、大いに盛り上がり、楽しんでいただいております。

当初は、小さなお子さまを持つファミリーが大半でしたが、次第に平均年齢も上がり、最近では住民の皆さんの要望も変化しつつあります。

今後とも、住み良い六甲アイランドの地、8番街で住民の皆さんに居心地が良く、快適に日々生活していただけるような街づくりに協力していきたいと思っております。



学校が「楽校」となるように



六甲アイランド小学校 校長 繁田 恭治

昨年度は教頭として一年間、この街の学校に勤務し、この街の子どもたちと共に学校生活を送ってきました。ごみを探すのに苦労するほど清掃が行き届いた美しい街並みから、地域の皆様のこの街への愛着を感じます。また、素直で、明るく、行儀のよい子どもたちの様子をみて、各家庭での愛情をたっぷり受け、本当に大切に育てられてきたことがよくわかります。

さて、今年度の本校のキーワードは、「楽校」です。もちろん、この言葉は私の造語です。本来、学校は楽しい場所でないければならないと思っと思っています。もちろん、USJやディズニールランドの楽しさとは違います。迫力あるアトラクションも、お腹を抱えて笑うショーもありません。この楽しさは、子どもたち一人ひとりが本校職員と一緒に自ら創り上げていくものです。勉強が分かる楽しさ。休み時間に友だちと一緒におしゃべりしたり、遊んだりする楽しさ。みんなの前で自分の気持ちや伝えられる楽しさ。おいしい給食が毎日食べられる楽しさ。学校生活の中で、どんな小さな事柄でも、子どもたちが楽しいと感じることが増えていくことが「楽校」につながっていくのではないかと思います。

まずは、気持ちのよいあいさつを学校内外に響かせたいと思います。先生や友だちや、地域の人のあいさつは、コミュニケーションの大切な第一歩です。日々の学級指導、代表委員会の活動、学校保健委員会等での取り組みをもとに、年間全校で取り組んでいきたいと考えています。また、すべての教科で話すこと、聞くこと、話し合うことなどの言語活動を積極的に取り入れながら、コミュニケーション能力の育成を積極的に進めていきます。

子どもたちが生き生きと学校生活を過ごす姿を通して、保護者も職員も地域の人も、本校に関わるすべての人々にとっての「楽校」となるように、職員と一緒にがんばっていきたく思います。今後とも本校の教育活動にご理解ご協力をよろしくお願ひします。

～食品スーパーマーケットの出店について～ (神戸市説明資料抜粋)

1. 出店概要

- 出店企業：株式会社トーホーストア
出店場所：東灘区向洋中町3丁目2番10,11(ドイツ学院東)
店舗構造等：約660㎡、鉄骨造 平屋建
営業時間：10時～20時(定休日=年末年始)
開店時期：平成31年(2019年)3月(予定)

2. 新たな食品スーパー誘致の経緯

- 平成30年6月上旬：KFPのパントリー閉店のお知らせ(店舗内掲示) CITY自治会等からパントリー閉店への対策を求める声 ※特に六甲ライナーより東側での店舗要望
平成30年6月～：新たな店舗開設の手法等の検討、事業者ヒアリング
平成30年7月下旬：㈱OMこうべによる新たな食品スーパー事業者の募集
平成30年9月10日：新たな出店事業者のお知らせ

【主な質疑内容】

- Q 応募者数は?
A 現在、手続き中のため、回答できません。
Q 神戸ファッションプラザ、六甲アイランドビル等への誘致は検討したのか?
A 民間所有施設であること、フロア面積が確保できない等から、当該場所を活用します。
Q 鉄骨造平屋建では外観など六甲アイランドのイメージダウンにならないか?
A 今回は緊急措置という観点で早期のスーパー誘致を最優先とした対応です。

～神戸ファッションプラザについて～ (神戸市説明資料抜粋)

1. 施設概要

Table with 4 columns: Facility Name, Current Owner, Specialized Area, Ratio. Rows include Fashion Museum, Underground Parking, Hotel, etc.

2. 主な動向

- 平成9年3月：施設開設 (株)神戸ファッションプラザが運営
平成22年12月：(株)神戸ファッションプラザの株式を不動産会社Aに譲渡
平成23年3月：HPKの株式を不動産会社Aから現ホテル運営会社へ譲渡
平成23年12月：映画館閉鎖
KFPの株式を不動産会社Aより不動産会社Bへ譲渡
平成24年10月～：1・2階以外の店舗テナント退去
平成29年12月：不動産会社Bより現所有会社に売却
平成30年7月：パントリー閉店。商業棟が完全閉鎖

【主な質疑内容】

- Q パントリー閉店の要因となった商業棟の維持管理の状況は?
A 現所有者からの管理費の支払いはないが、現在、市を含む区分所有者で構成する管理組合で弁護士を立てて、所有者と交渉しています。
Q 現所有者の建物の維持管理費はどこが肩代わりするのか、放置のままか?
A 維持管理費の肩代わりはしていません。事態が改善されないと判断した場合は、適切に判断します。
Q 固定資産税の優遇措置はあったのか?
A 優遇措置はありません。

編集後記

お問い合わせ先
六甲アイランドCITY自治会
(RICふれあい会館)広報部まで
TEL 857-7375 FAX 857-7376
E-MAIL ric-jichikai@ricv.zaq.ne.jp

相次ぐ台風の襲来でマリパークには大量の漂流物が打ち上げられ大きな被害を受けました。大型ゴミや流木等は神戸市が重機を使い回収しますが、公園の植え込みや、隅々に流れ込んだ細かいゴミの収集には人手を使って行う他なく、六甲アイランド住民への呼び掛けが必要でした。これに対処すべく、マリパーク緊急清掃ボランティア活動が9月15日から3日間行われ、島内外から延334名の方が清掃活動に参加され、隅々の漂着物やゴミを収集することができ、見違えるほど綺麗になりました。清掃活動に参加された皆さまお疲れ様でした。

